

新型コロナウイルス感染症対応 避難所開設・運営訓練を実施します

市では、今後起こりうる複合災害に対応した避難所開設等に万全を期すことを目的に、新型コロナウイルス感染症が流行している中、災害が発生した場合を想定した、避難所開設・運営訓練を実施します。

1 訓練の被害想定

令和2年7月29日（水）13時00分、台風の影響により、荒川、新河岸川及び柳瀬川の水位が避難判断水位に到達したことから、志木地区の住民だけではなく、宗岡地区の住民も水平避難を行うことを想定

2 開催日時

令和2年7月29日（水） 13時30分～15時30分

3 開催場所

志木小学校（志木市本町1-10-1）

4 訓練参加者

志木市（避難所開設・運営職員及び新規採用職員等）、町内会、民生委員・児童委員

5 主な訓練内容

- 避難者のプライバシー保護及び飛沫感染防止となるパーティション設置や、市独自の対策として、マルチシートを使用した間仕切り等作成訓練
- 非接触型体温計を使用し、避難者の健康状態に応じて避難スペースの割り振りを行う、避難者受付割振訓練
- 濃厚接触者等が避難する専用スペースに対応するための防護服等着用訓練



記者発表資料

令和2年7月16日

総務部防災危機管理課

防災危機管理グループ

担当者／主事 新井 敦偉

電話番号／048-473-1111

内線2326

志木市